

映画監督の武正晴氏がトークショーに出演決定

映画「モンゴル野球青春記」上映会

於 JICA九州（八幡東区平野）

JICA九州は1989年に設立されて、今年で30周年を迎えます。

みなさまへの感謝の気持ちを込めて、10月5日（土）に「九州と世界の架け橋に～JICA九州30周年祭～」と題した記念イベントを行います。

同イベントでは、映画上映会をはじめ、民族舞踊、物品販売、パネル展、ランチビュッフェなど様々な企画をご用意しております。

特に映画上映会「モンゴル野球青春記」では、現在話題の「全裸監督」や日本アカデミー賞5部門ノミネートの「100円の恋」を手掛けた映画監督の武正晴氏、2000年のミズノスポーツライター賞において同映画の原作で最優秀賞を受賞した関根淳氏、関根氏の奥様のソロンゴさん、JICA海外協力隊OBで中国内モンゴル自治区で活動された坂本毅氏をゲストに迎え、上映後のトークショーを実施予定です。聞き手はJICA九州研修業務課の中野（映画登場人物「ナカノ」のモデル）です。

武監督は母親が北九州市八幡の出身、坂本氏も北九州市出身です。

ぜひ取材をご検討ください。

- ・「モンゴル野球青春記」映画上映会&トークショー
2019年10月5日（土）
10:00-12:00 映画上映
12:00-12:30 トークショー（延長の可能性あり）
場所：JICA九州（八幡東区平野2-2-1）3階

「モンゴル野球青春記」あらすじ

日本人の若者が、それまで野球に縁のないモンゴルに渡り、試合のルールも知らない子どもたちに野球を教え、異文化の中で悪戦苦闘しながらも、お互いの絆を強めていくという内容で、国を越えて共同作業をする大切さ、スポーツの素晴らしさを表現した映画です。2013年に日本野球機構の推薦映画に指定されました。